



●1年生の『学校探検』

4月13日(月)、1年生が生活科の学習で『学校探検』を笑顔いっぱいで行いました。校長室・職員室・保健室・図書室など、目を輝かせながら探検していました。「校長先生の部屋って、イスがたくさんあるね!」など、子ども達は見るものすべてに興味津々。学校の中にある<ひみつ>を、たくさん発見していました。



●避難経路確認の『全校集会』

4月14日(火)の避難経路確認では、子ども達は先生の話にしっかり耳を傾けながら、「もしもの時には、どこを通過して、どこへ避難するのか」を真剣な表情で確認し、訓練に取り組んでくれました。

私からは、『訓練は本番のように、そして本番は訓練のように』という話をしました。訓練の時は、本番のつもりで真剣に行動し、本番では訓練で学んだことを思い出し、慌てず行動してほしいと思います。



●ある教室での出来事から

先日、ある教室で、心温まる場面に出会いました。給食の配膳時におかずが足りなくなった時、先生はすぐに答えを示さず、「どうしよう?」と子ども達に問いかけました。すると、「分けてあげる!」と自ら声を上げる子が数名いました。その優しさを先生はしっかりと褒めた一方で、分けたくないなと考えた子の思いも否定することなく、子ども達一人一人の考えや思いを大切にしながら、優しい口調で話し合いを進めておられました。

「困った時はみんなで考えながら、より温かいクラスをつくっていきましょう!」私はその先生の言葉に、<学級づくりの原点>を感じた気がしました。



画像はAIで作成したイメージです